REAR CAMERA HARNESS RCH010N

リアカメラ入力ハーネス 取付/取扱説明書

日本国内専用

適合車種

エルグランド	E52	H22.8～R6.3（オーディオレス車）
ジューク	F15	H22.6～R2.6（オーディオレス車）
エクストレイル	T32	H25.12～R4.7（オーディオレス車）
エクストレイル	T33	R4.8～（オーディオレス車）
セレナ	C28	R4.12～（オーディオレス車）
ノート	E13	R2.12～（オーディオレス車）

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

RCHØ1ØNは、 車両に装備されているリアカメラ用の中継ハーネスを使い、後付リアカメラの取り付けを簡単にするための製品です。

ご相談窓口

お電話 Ø86-486-Ø442 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
【受付時間】月曜日～金曜日 10:00~12:00 / 13:00~17:00
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)

メールでのお問い合わせ
https://www.datasystem.co.jp/support/index.html

弊社製品紹介・製品取付 動画サイト
https://www.youtube.com/user/datasystem001/videos

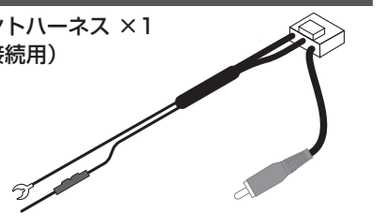
株式会社 データシステム

■ [本 社] 東京都新宿区新宿1-18-2 https://www.datasystem.co.jp/
■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

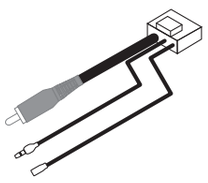
本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

内容物一覧(取付前に必ずご確認ください)

●RCHØ1ØNフロントハーネス ×1
（ナビゲーション接続用）



●RCHØ1ØNリアハーネス ×1
（リアカメラ接続用）



●エレクトロタップ ×1
●オスギボシ端子、スリーブ ×1
●メスギボシ端子、スリーブ ×1
●RCAピン変換コネクター ×2
●取付/取扱説明書(本書) ×1

注意事項(必ずお読みください)

注意事項の定義

ご使用になる前に、この「注意事項」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
⚠注意	守らないと、車両および製品を破損、または故障させるおそれがあるもの
❗警告	守らないと、法律に違反するおそれがあるもの
❗重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

⚠注意

●取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。ただし、その場合はラジオや時計等のメモリー内容が消えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマイナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付け完了後、再度入力してください。

●テレビモニターおよびチューナーなどを点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外してください。本製品を含み、アフターパーツ類を取り付けている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合があります。

●本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。

●ユニット内のカセット、音楽ディスク、地図ディスクなど、すべてイジェクトしてから、脱着作業をおこなってください。

●コネクターを外すときは、 コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、車両側の基板が破損する恐れがあります。

●絶対に配線部分を引っ張らないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。

●コネクターを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。

●端子を接続するときは、奥まで確実に差し込んでください。

●本製品は、必要に応じて配線部を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクターの接触不良、配線の断線の恐れがあります。

●本製品を取り付ける際は、ハーネス、配線がパネルやシートレール、ペダルなどに噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品の破損やハーネス断線等の恐れがあります。

●本製品の取り付けには専門知識が必要です。販売店または整備工場などに作業を依頼してください。

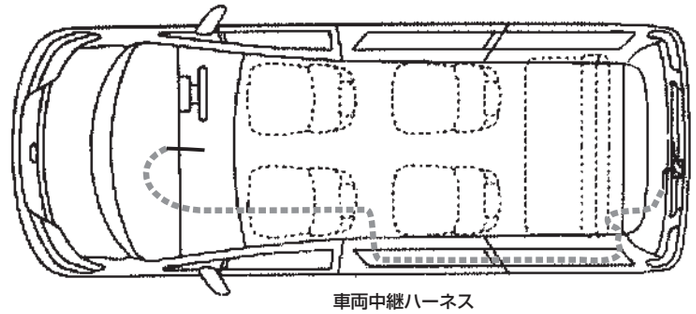
●適合外の車両へ取り付けて発生したクレーム、事故、故障などに関しての責任は弊社では一切負いません、あらかじめご了承ください。

❗重要

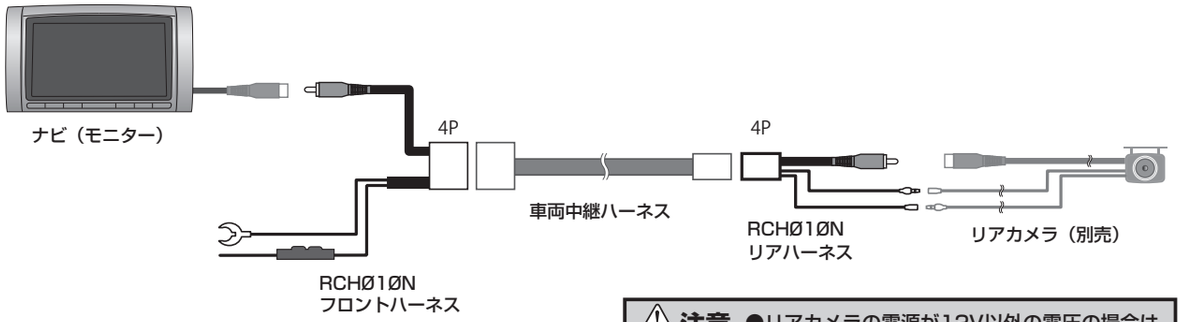
●リアカメラが出力する映像は正像・ 鏡像の2タイプあり、カメラの種類によって異なります。お使いのナビ(モニター)に適合するリアカメラをご用意ください。本製品には映像を反転させる機能はありません。

接続概要図

車両イメージ



接続概要図



⚠注意 ●リアカメラの電源が12V以外の電圧の場合は、ギボシ端子は接続しないでください。

取り付け方法(概要)

本製品の取り付け方法のみ説明しています。
ナビゲーション、リアカメラ(別売)の取り付け方法は、それぞれの取付説明書をご覧ください。

1. バッテリーのマイナス端子を外します。
2. 車種別の「フロントハーネス取り付け」を参考に、フロントハーネスを取り付けます。
3. RCHØ1ØNのフロントハーネスのRCAピン端子を、ナビ(モニター)のリアカメラ入力端子と接続します。
4. フロントハーネスの赤線を車両のバックランプ電源線、またはアクセサリー線へ接続します。

❗重要 ●フロントハーネスの赤線は、取り付けるリアカメラの取付説明書で指定されている電源配線へ接続してください。

5. 車種別の「リアハーネス取り付け」を参考に、RCHØ1ØNのリアハーネスを取り付けます。
6. リアカメラの動作電圧が12Vの場合、RCHØ1ØNのリアハーネスの赤線(バックランプ電源)をリアカメラの電源線に接続します。
またRCHØ1ØNの黒線をリアカメラのアース線に接続します。
リアカメラの電源が12V以外の場合は、RCHØ1ØNの電源線は使わずリアカメラの説明書にしたがって取り付けてください。
7. リアハーネスの赤線をリアカメラの電源線へ、黒線をリアカメラのアース線に接続します。
8. フロントハーネスとリアハーネスの接続を確認し、ナビを動作できる状態にします。
9. バッテリーのマイナス端子を接続します。
10. 車のエンジンをかけてナビを起動させます。
11. シフトレバーを「R(リバース)」にしてナビにリアカメラの映像が映ることを確認します。

ONE POINT ●取り付けるナビによって、リアカメラの設定を変更する必要があります。
設定方法はナビの取扱説明書をご参照ください。

車種別分解手順

ジューク

ジューク	F15	H22.6～

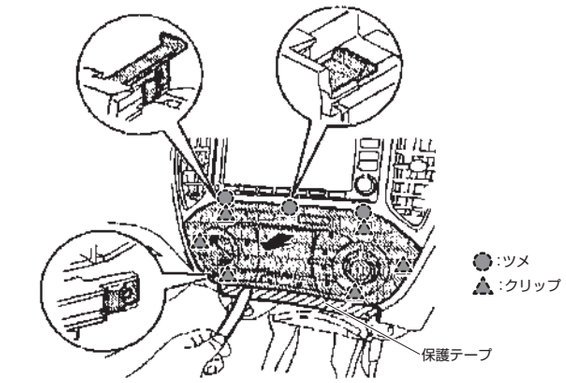
※基本作業は前述の「取付方法」に準じますので「取付方法」を良くお読み頂き、ご理解頂いた上で取付作業をおこなってください。

この取付説明では、リアカメラハーネスRCH010Nの取り付け方法だけを説明しています。リアカメラ（別売）の取り付けについては、リアカメラの説明書をお読みになってお取り付けください。
リアカメラの電源が12Vの場合、リアカメラのバック電源（バックランプ電源）は、RCH010Nから取得できます。

フロントハーネスの取り付け（ナビ取付部奥）

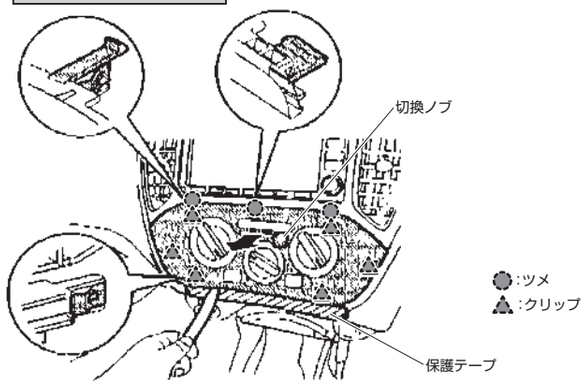
1. エアコン操作パネル取り外し

オートエアコン車



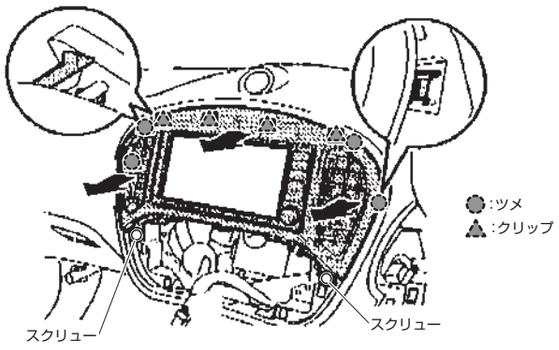
操作部の下に保護テープを貼る。
操作パネルの下にリムーバーを入れ、クリップ、ツメを外す。
操作パネルを手前に引き、コネクターを外す。

マニュアルエアコン車



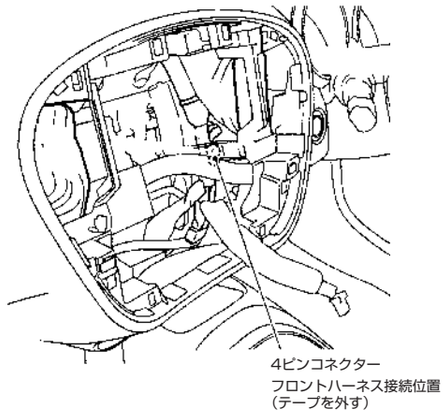
操作部の下に保護テープを貼る。
切換レバーを取り外す。
操作パネルの下にリムーバーを入れ、クリップ、ツメを外す。
操作パネルを手前に引き、コネクターを外す。

2. センターパネル取り外し

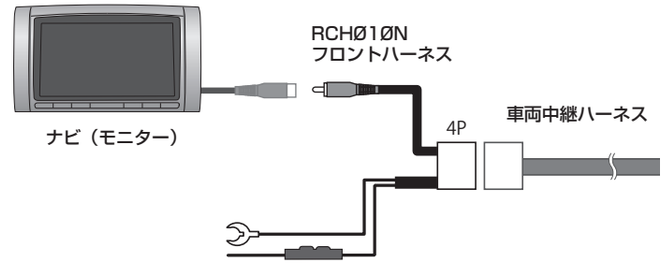


センターパネル下にあるスクリュー（2本）を外す。
センターパネルを手前に引きクリップ、ツメを外す。

3. フロントハーネス接続



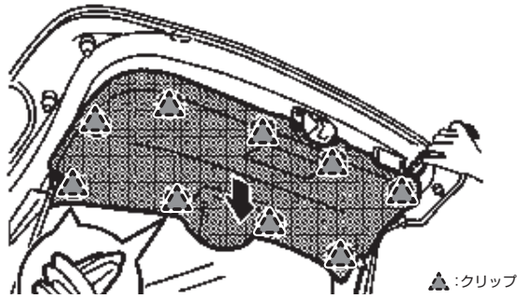
ナビ（モニター）を外し、奥にある4ピン
コネクターにフロントハーネスを取り付ける。



車両側の4ピンコネクターとRCH010Nフロントハーネスを接続します。
フロントハーネスの赤線をバックランプ電源に、黒線をボディアースに接続します。
※リアカメラの電源が12V以外のときは、バックランプ電源の接続を行わずリアカメラの説明書にしたがって取り付けてください。

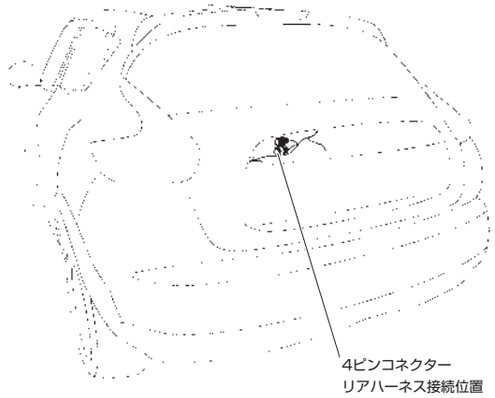
リアハーネスの取り付け（バックドア部）

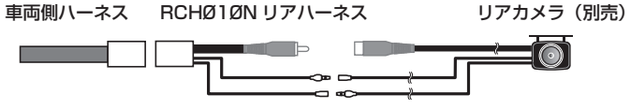
1. バックドアフィニッシャー取り外し



バックドアを全開にする。
リムーバーを使いバックドアフィニッシャーのクリップを外す。
フィニッシャーを手前に引き取り外す。

2. リアハーネス接続位置





車両側の4ピンコネクターとRCH010Nリアハーネスを接続します。
リアハーネスとリアカメラのビデオ端子を接続します。
リアハーネスの赤線はバックランプ電源です。リアカメラの電源線に接続してください。
リアハーネスの黒線はアース線です。リアカメラのアースの線に接続してください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部（デザイン含む）を（株）データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

車種別分解手順

エルグランド

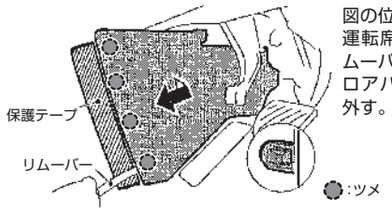
エルグランド	E52	H22.8～

※基本作業は前述の「取付方法」に準じますので「取付方法」を良くお読み頂き、ご理解頂いた上で取付作業をおこなってください。

この取付説明では、リアカメラハーネスRCHØ1ØNの取り付け方法だけを説明しています。リアカメラ（別売）の取り付けについては、リアカメラの説明書をお読みになってお取り付けください。
リアカメラの電源が12Vの場合、リアカメラのバック電源（バックランプ電源）は、RCHØ1ØNから取得できます。

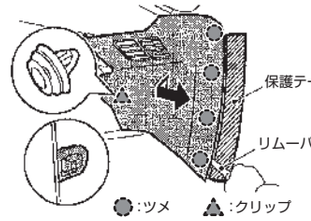
フロントハーネスの取り付け（ナビ取付部奥）

1. 運転席側ロアパネル取り外し



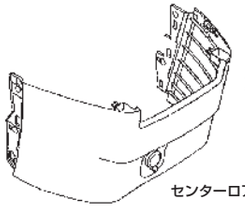
図の位置に保護テープを貼る。
運転席足下のロアパネルにリムーバーを入れ、ツメを外す。
ロアパネルを後方に引き取り外す。

2. 助手席側ロアパネル取り外し

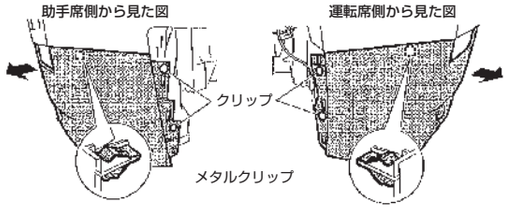


図の位置に保護テープを貼る。
助手席足下のロアパネルにリムーバーを入れ、ツメを外す。
ロアパネルを後方に引き取り外す。

3. センターロアパネル取り外し


センターロアパネル全体図

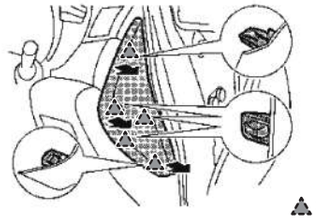
クリップ（4本）を外す。
センターロアパネルを後方に引きクリップ（2か所）を外す。
裏側のコネクターを外し、パネルを取り外す。



4. AVユニットカバー取り外し

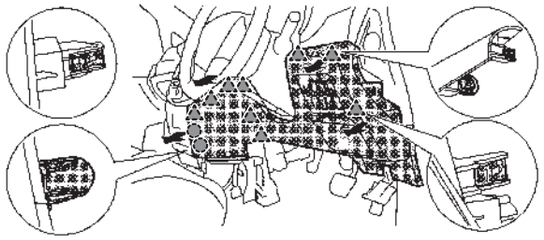
スクリュー（2本）を外す。
AVユニットカバーを取り外す。

5. 運転席側サイドパネル取り外し



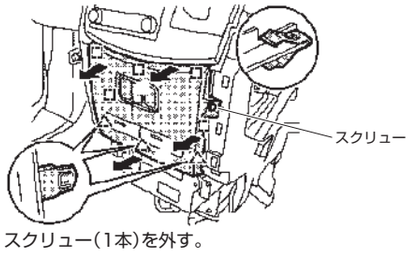
運転席側サイドパネルを取り外す。

6. ロアパネル取り外し



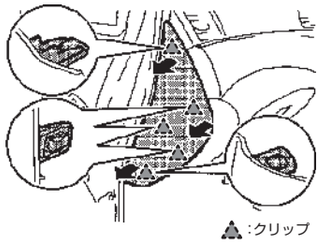
給油口レバー部のボルト（2本）を外す。
ロアパネルを手前に引き、取り外す。

7. インパネクラスター取り外し

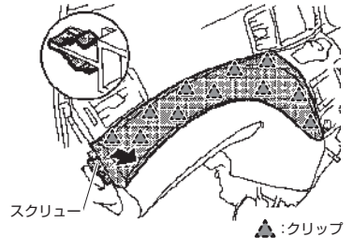


スクリュー（1本）を外す。
中央下部のクリップは裏側から解除する。

8. 助手席側サイドパネル取り外し

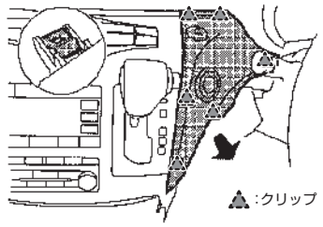


9. 助手席側フィニッシャパネル取り外し



スクリュー（1本）を外す。
パネルを手前に引いて取り外す。

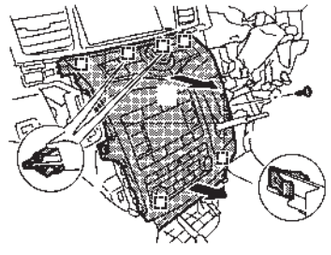
10. 運転席側フィニッシャパネル取り外し



11. シフトノブ取り外し

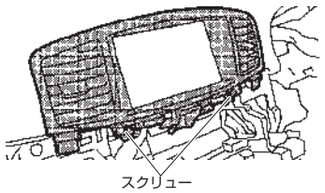
シフトレバー根元のカバーを下にずらし、ピンを外す。
シフトノブを上に引き抜く。

12. オーディオパネル取り外し



スクリュー（2本）を外す。
パネルを手前に引いて取り外す。

13. クラスターパネル取り外し

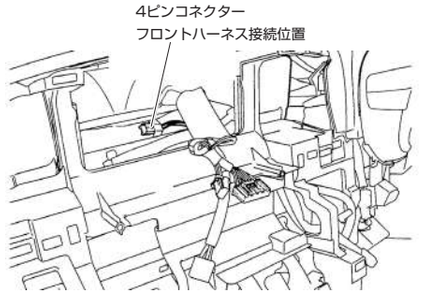


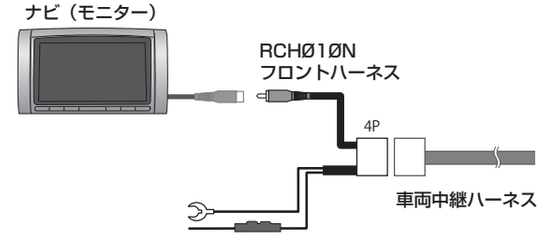
スクリュー（2本）を外す。
パネルを手前に引いて取り外す。

14. モニターユニット取り外し

スクリュー（4本）を外す。
手前に引いて取り外す。

15. フロントハーネス取付位置





車両側の4ピンコネクターとRCHØ1ØNフロントハーネスを接続します。
フロントハーネスの赤線をバックランプ電源に、黒線をボディアースに接続します。
※リアカメラの電源が12V以外のときは、バックランプ電源の接続を行わずリアカメラの説明書にしたがって取り付けてください。

ページ4へ

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部（デザイン含む）を（株）データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

車種別分解手順

エルグランド

エルグランド	E52	H22.8～

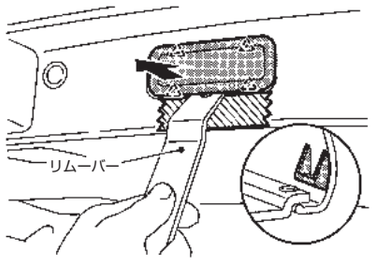
※基本作業は前述の「取付方法」に準じますので「取付方法」を良くお読み頂き、ご理解頂いた上で取付作業をおこなってください。

この取付説明では、リアカメラハーネスRCHØ1ØNの取り付け方法だけを説明しています。リアカメラ（別売）の取り付けについては、リアカメラの説明書をお読みになってお取り付けください。
リアカメラの電源が12Vの場合、リアカメラのバック電源（バックランプ電源）は、RCHØ1ØNから取得できます。

リアハーネスの取り付け（バックドア部）

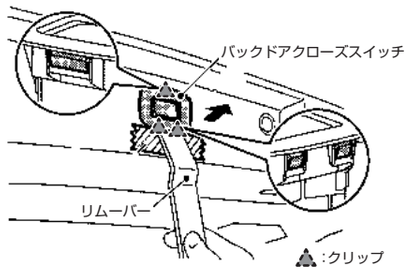
1. バックドアプルハンドル取り外し

手動バックドアの場合



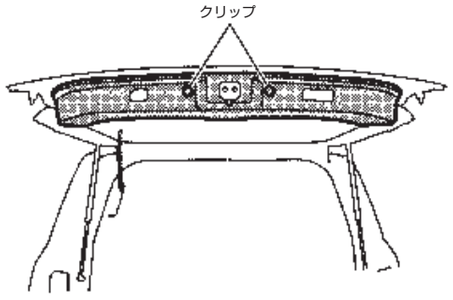
バックドアを全開にする。
図の位置に保護テープを貼る。
リムーバーを使いバックドアプルハンドルを外す。

電動バックドアの場合

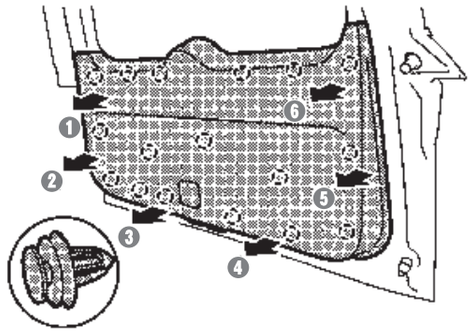


図の位置に保護テープを貼る。
リムーバーを使いバックドアクローズスイッチを外す。

2. バックドアフィニッシャー取り外し

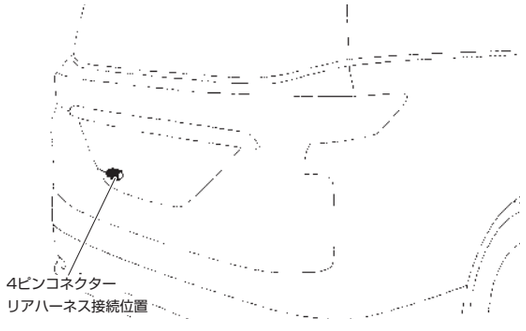


図のクリップ（2本）を外す。

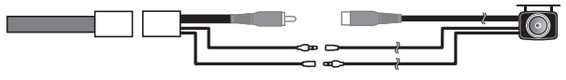


❶～❻の順にクリップ（6本）を外す。

3. リアハーネス接続位置



車両側ハーネス　RCHØ1ØN リアハーネス　　リアカメラ（別売）



車両側の4ピンコネクターとRCHØ1ØNリアハーネスを接続します。
リアハーネスとリアカメラのビデオ端子を接続します。
リアハーネスの赤線はバックランプ電源です。リアカメラの電源線に接続してください。
リアハーネスの黒線はアース線です。リアカメラのアースの線に接続してください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部（デザイン含む）を（株）データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

車種別分解手順

エクストレイル

エクストレイル	T32	H25.12～

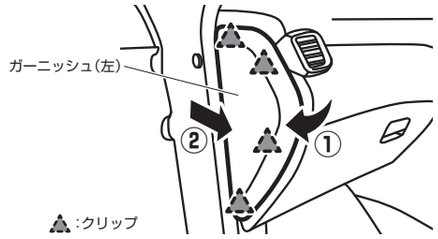
※基本作業は前述の「取付方法」に準じますので「取付方法」を良くお読み頂き、ご理解頂いた上で取付作業をおこなってください。

この取付説明では、リアカメラハーネスRCH010Nの取り付け方法だけを説明しています。リアカメラ（別売）の取り付けについては、リアカメラの説明書をお読みになってお取り付けください。
リアカメラの電源が12Vの場合、リアカメラのバック電源（バックランプ電源）は、RCH010Nから取得できます。

フロントハーネスの取り付け（ナビ取付部奥）

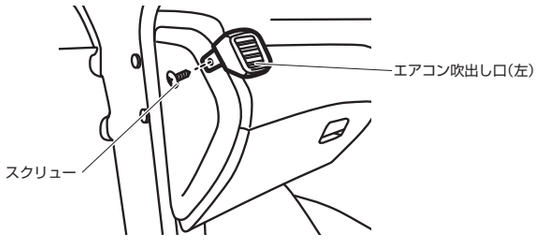
1. ガーニッシュ（左）取り外し

クリップを浮かせてから、手前に引き出してガーニッシュ（左）を取り外します。



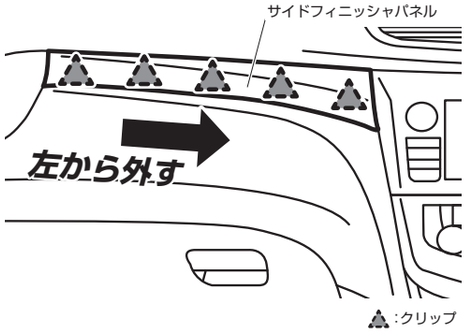
2. エアコン吹出し口（左）取り外し

スクリューを外してから、エアコン吹出し口（左）を取り外します。



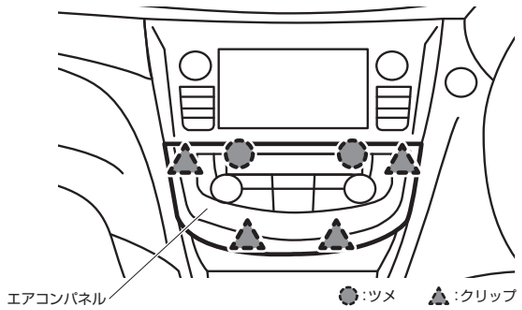
3. サイドフィニッシャパネル取り外し

クリップを浮かせて、サイドフィニッシャパネルを取り外します。



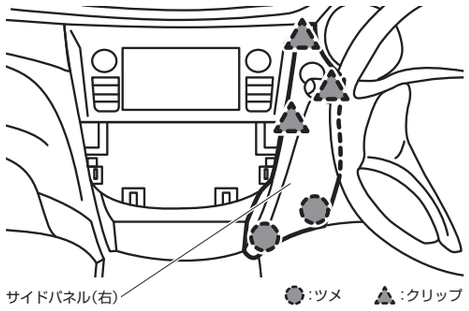
4. エアコンパネル取り外し

クリップ・ツメを浮かせ、エアコンパネルを取り外します。



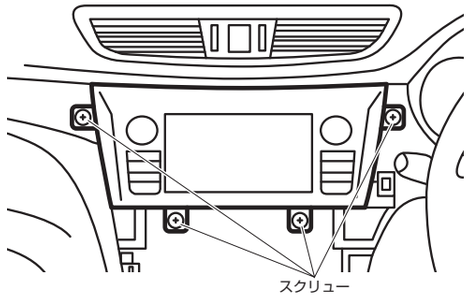
5. サイドパネル（右）取り外し

クリップ・ツメを浮かせ、サイドパネル（右）を取り外します。

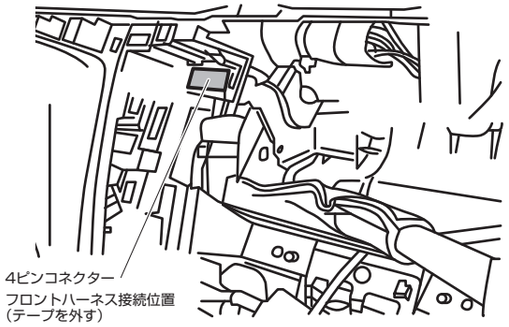


6. モニター取り外し

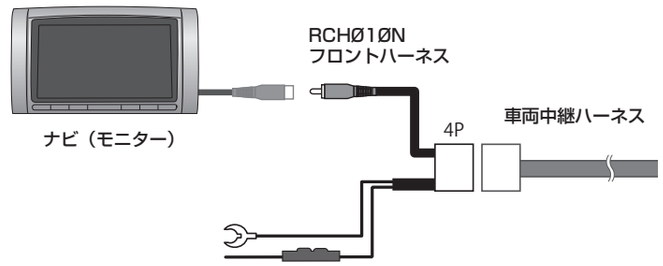
スクリューを外してからモニターを取り外します。



6. フロントハーネス接続



ナビ（モニター）を外し、奥にある4ピン
コネクターにフロントハーネスを取り付ける。

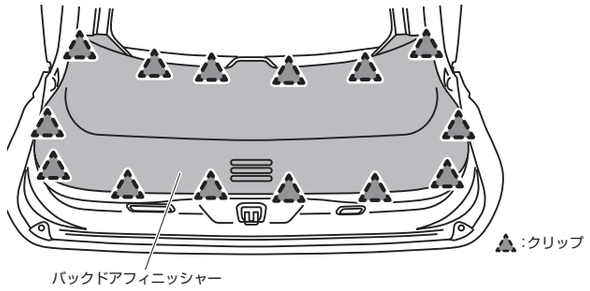


車両側の4ピンコネクターとRCH010Nフロントハーネスを接続します。
フロントハーネスの赤線をバックランプ電源に、黒線をボディアースに接続します。
※リアカメラの電源が12V以外のときは、バックランプ電源の接続を行わずリアカメラの説明書にしたがって取り付けてください。

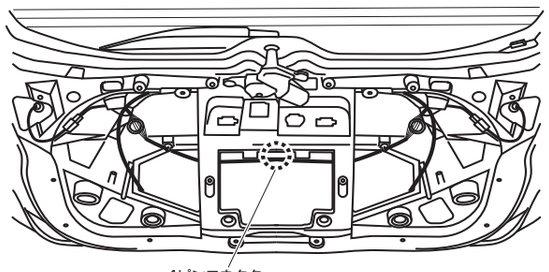
リアハーネスの取り付け（バックドア部）

1. バックドアプルハンドル取り外し

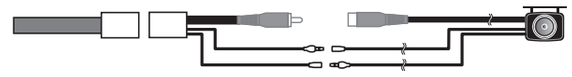
バックドアを全開にする。
リムーバーを使いバックドアフィニッシャーのクリップを外す。
フィニッシャーを手前に引き取り外す。



3. リアハーネス接続位置



車両側ハーネス　RCH010N リアハーネス　　リアカメラ（別売）



車両側の4ピンコネクターとRCH010Nリアハーネスを接続します。
リアハーネスとリアカメラのビデオ端子を接続します。
リアハーネスの赤線はバックランプ電源です。リアカメラの電源線に接続してください。
リアハーネスの黒線はアース線です。リアカメラのアースの線に接続してください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部（デザイン含む）を（株）データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

車種別分解手順

エクストレイル

エクストレイル(オーディオレス)	T33	R4.8～

※基本作業は前述の「取付方法」に準じますので「取付方法」を良くお読み頂き、ご理解頂いた上で取付作業をおこなってください。

この取付説明では、リアカメラハーネスRCHØ1ØNの取り付け方法だけを説明しています。リアカメラ(別売)の取り付けについては、リアカメラの説明書をお読みになってお取り付けください。
リアカメラの電源が12Vの場合、リアカメラのバック電源(バックランプ電源)は、RCHØ1ØNから取得できます。

1. バッテリーマイナス端子取り外し （バッテリーはラゲージスペース下にあります。）

⚠ 注意 **バッテリーのマイナス端子は必ず外してください。外さずに作業すると、本製品が故障するおそれがあります。**

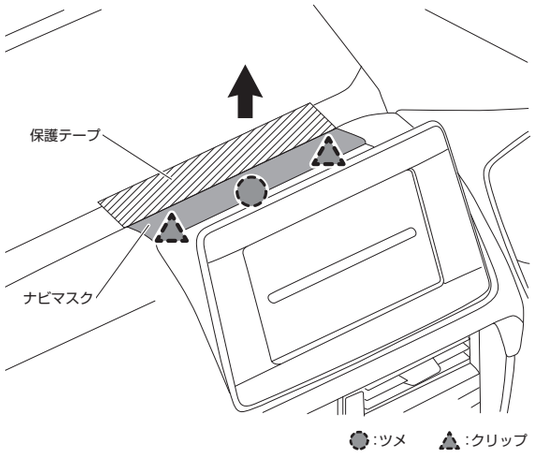
1-1. バックドアを開ける。
1-2. パワースイッチをON位置にする。
1-3. 運転席のドアを開けた状態でパワースイッチをOFF位置にする。
1-4. 車外に出て運転席ドアを閉める。
1-5. 3分以上待機する。

⚠ 注意 オートACC機能によりアクセサリ電源がONとなるため、待機中はドアロックの操作やドアの開閉などの車両操作は行わないでください。

1-6. 12Vバッテリー端子を取り外す。

2. ナビマスク取り外し

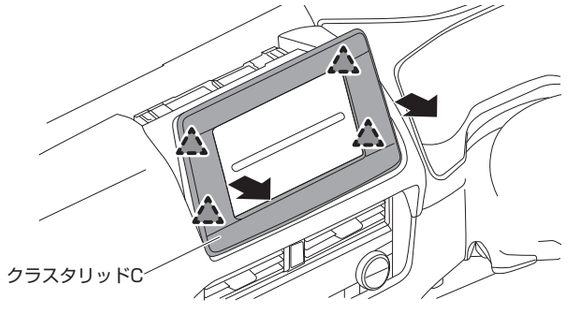
2-1. 傷付き防止のため保護テープを貼る。
2-2. リムーバツールを使用し取付樹脂爪及びメタルクリップのかん合を外し、ナビマスクを取り外す。

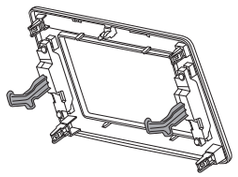


3. クラスタリッドC取り外し

図の矢印の方向に引き取付メタルクリップのかん合を外し、 クラスタリッドC(オーディオ無)を取り外す。

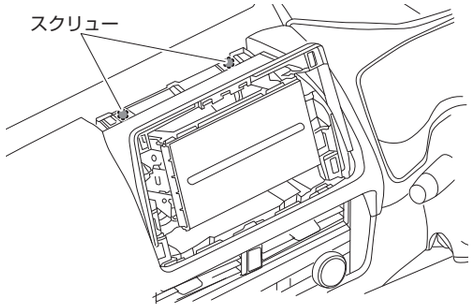
⚠ 注意 ●クラスタリッドC(オーディオ無)裏面にガイド部があるので、取り外し取り付けの際は注意して作業を行うこと。



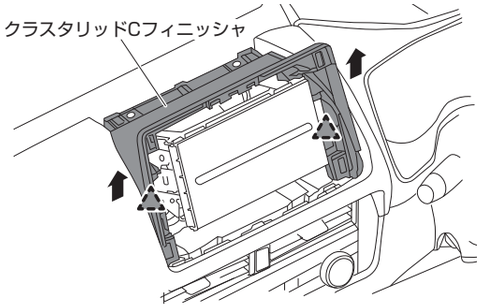


4. クラスタリッドC取り外し

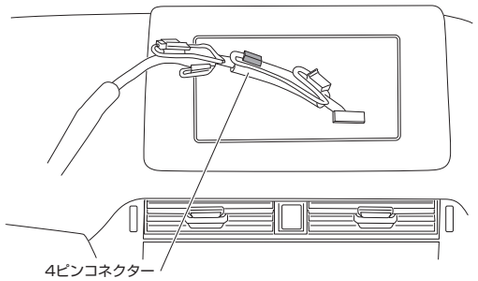
4-1. クラスタリッドCフィニッシャ取付スクリュを外す。

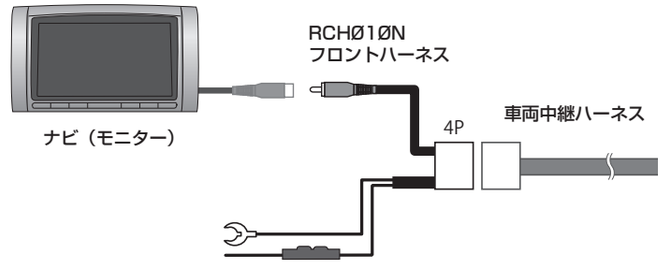


4-2. 図の矢印の方向に樹脂クリップのかん合を外し、クラスタリッドCフィニッシャ)を取り外す。



5. フロントハーネス接続

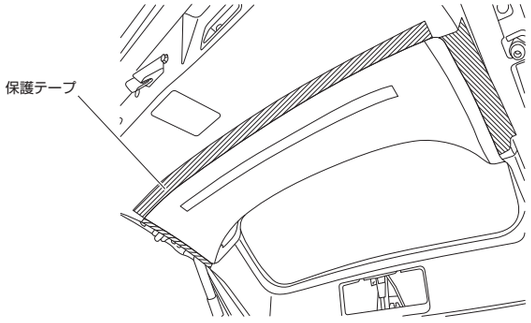




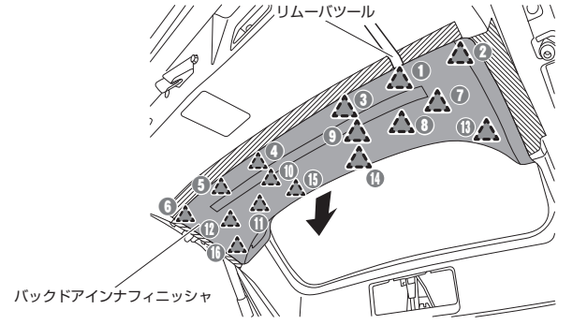
車両側の4ピンコネクターとRCHØ1ØNフロントハーネスを接続します。
フロントハーネスの赤線をバックランプ電源に、黒線をボディアースに接続します。
※リアカメラの電源が12V以外のときは、バックランプ電源の接続を行わずリアカメラの説明書にしたがって取り付けてください。

6. バックドアインナフィニッシャ取り外し

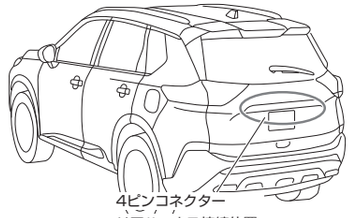
6-1. バックドアを全開にする。
6-2. バックドアパネルの傷付き防止のため、保護テープを貼る。



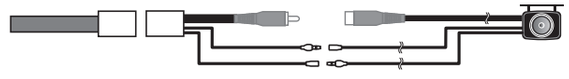
6-3. リムーバツールを図の樹脂クリップ1の位置に挿入してバックドアインナフィニッシャロア取付樹脂クリップのかん合を1→16の順番で外し、 バックドアインナフィニッシャを取り外す。



7. リアハーネス接続位置



車両側ハーネス　RCHØ1ØN リアハーネス　　リアカメラ（別売）



車両側の4ピンコネクターとRCHØ1ØNリアハーネスを接続します。
リアハーネスとリアカメラのビデオ端子を接続します。
リアハーネスの赤線はバックランプ電源です。リアカメラの電源線に接続してください。
リアハーネスの黒線はアース線です。リアカメラのアースの線に接続してください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

車種別分解手順

セレナ

セレナ(オーディオレス)	C28	R4.12～

※基本作業は前述の「取付方法」に準じますので「取付方法」を良くお読み頂き、ご理解頂いた上で取付作業をおこなってください。

この取付説明では、リアカメラハーネスRCHØ1ØNの取り付け方法だけを説明しています。リアカメラ(別売)の取り付けについては、リアカメラの説明書をお読みになってお取り付けください。
リアカメラの電源が12Vの場合、リアカメラのバック電源(バックランプ電源)は、RCHØ1ØNから取得できます。

1. バッテリーマイナス端子取り外し (バッテリーはラゲージスペース下にあります。)

> ⚠ 注意 **バッテリーのマイナス端子は必ず外してください。外さずに作業すると、本製品が故障するおそれがあります。**

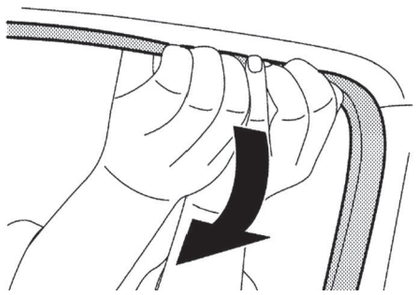
1-1. バックドアを開ける。
1-2. パワースイッチをON位置にする。
1-3. 運転席のドアを開けた状態でパワースイッチをOFF位置にする。
1-4. 車外に出て運転席ドアを閉める。
1-5. 3分以上待機する。

> ⚠ 注意 オートACC機能によりアクセサリ電源がONとなるため、待機中はドアロックの操作やドアの開閉などの車両操作は行わないでください。

1-6. 12Vバッテリー端子を取り外す。

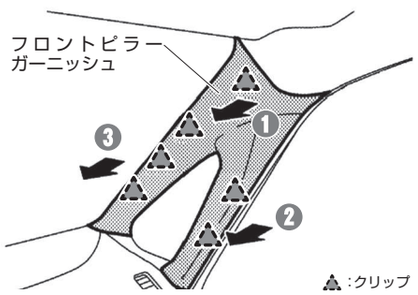
2. フロントボディサイドウエルト取り外し

車両内側の取り付け部を車両外側に引き、運転席側フロントピラー周辺のフロントボディサイドウエルトを取り外す。



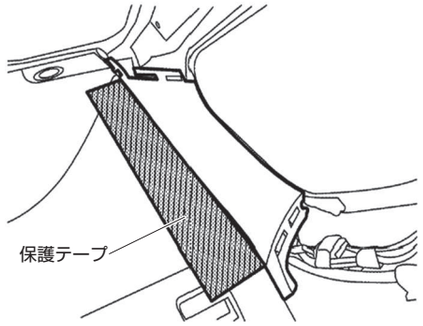
3. フロントピラーガーニッシュ取り外し

フロントピラーガーニッシュ取付クリップのかん合を図の❶→❷→❸の手順で外し、フロントピラーガーニッシュを斜め後方に引き上げて取り外す。

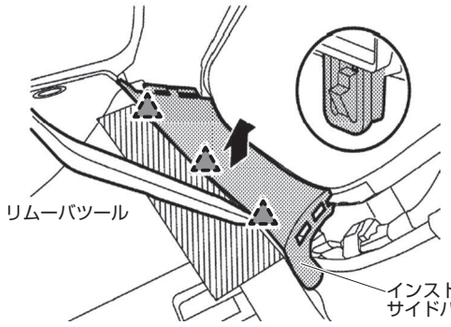


4. インストルメントサイドパネル取り外し

4-1. インストルメントパネルの傷付き防止のため、保護テープを貼る。

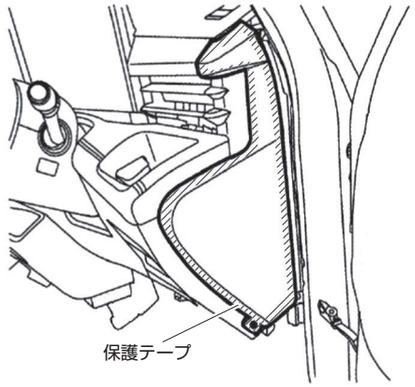


4-2 リムーバツールを使用してインストルメントサイドパネル取付クリップのかん合を外し、インストルメントサイドパネルを取り外す。

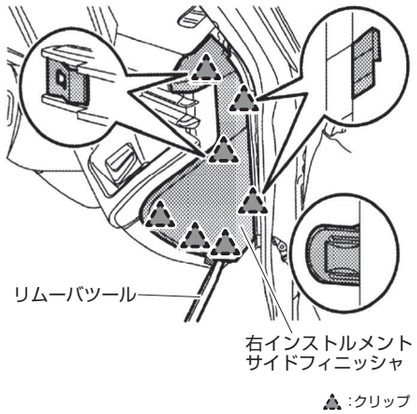


5. 右インストルメントサイドイニッシャ取り外し

5-1. 傷つき防止の為、保護テープを貼る。

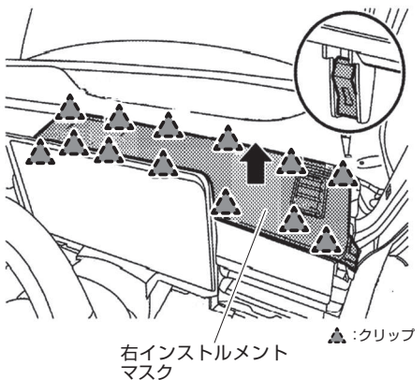


5-2 リムーバツールを使用して右インストルメントサイドフィニッシャのクリップのかん合を外し、右インストルメントサイドフィニッシャを取り外す



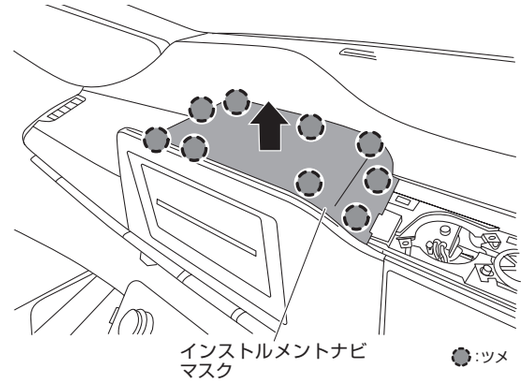
6. 右インストルメントマスク取り外し

右インストルメントマスクを図の矢印方向に引き、クリップのかん合を外して取り外す。



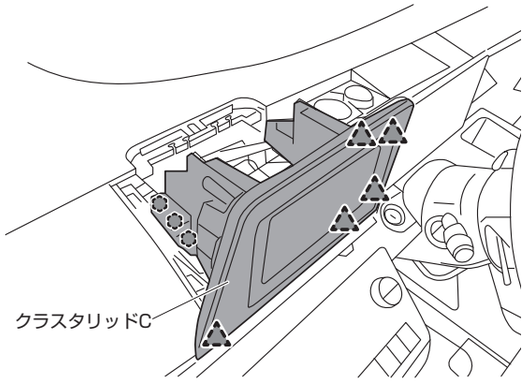
7. インストルメントナビマスク取り外し

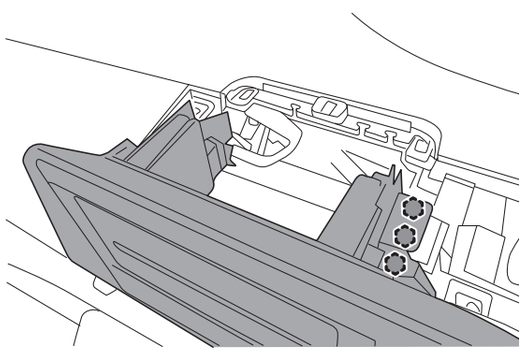
インストルメントナビマスクを図の矢印方向へ持ち上げ、クリップのかん合を外して取り外す。



8. クラスタリッドC取り外し

スクリュー4本を外し、メタルクリップのかん合を外して、クラスタリッドCを取り外します。





ページ8へ

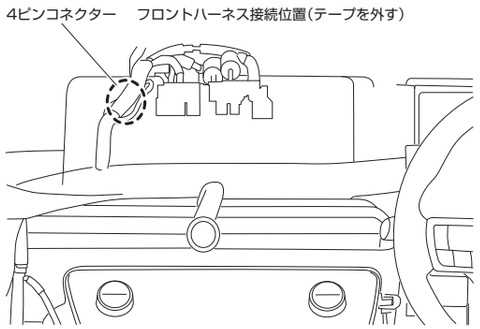
本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

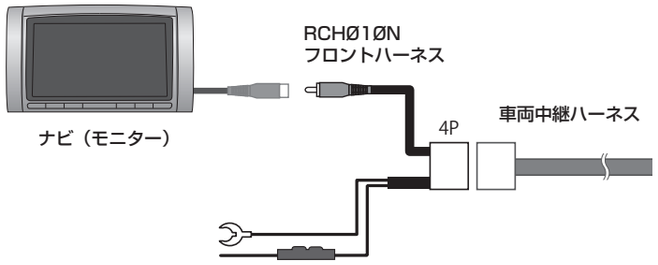
車種別分解手順

セレナ		
セレナ(オーディオレス)	C28	R4.12～

※基本作業は前述の「取付方法」に準じますので「取付方法」を良くお読み頂き、ご理解頂いた上で取付作業をおこなってください。

9. フロントハーネス接続





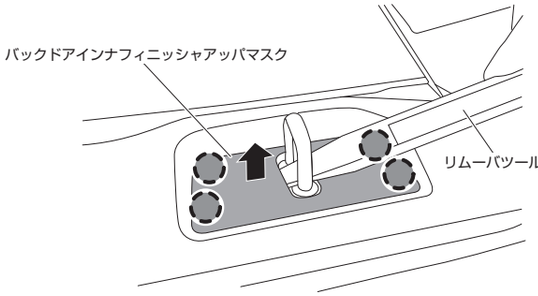
車両側の4ピンコネクターとRCH010Nフロントハーネスを接続します。
フロントハーネスの赤線をバックランプ電源に、黒線をボディアースに接続します。
※リアカメラの電源が12V以外のときは、バックランプ電源の接続を行わずリアカメラの説明書にしたがって取り付けてください。

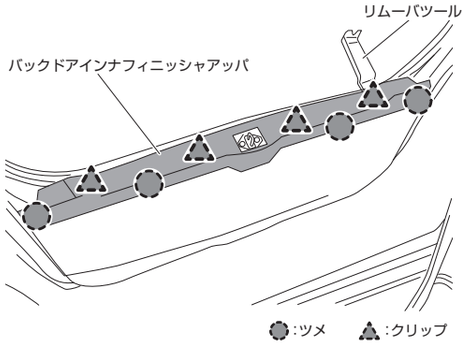
10. バックドアインナフィニッシャアッパ取り外し

10-1. ハーフバックドアを全開にする。

10-2. リムーバツールを使用して、バックドアインナフィニッシャアッパマスク取付樹脂爪のかん合を外し、バックドアインナフィニッシャアッパマスクを取り外す。

10-3. リムーバツールを使用して、バックドアインナフィニッシャアッパ取付樹脂爪及びメタルクリップのかん合を外し、バックドアインナフィニッシャアッパを取り外す。





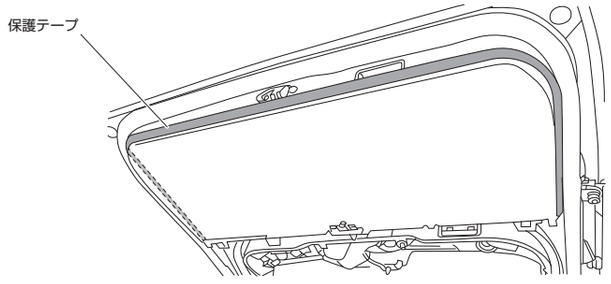
11. バックドアインナフィニッシャロア取り外し

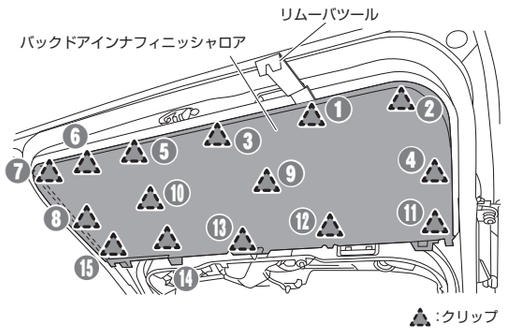
11-1. バックドアを全開にする。

11-2. バックドアインナフィニッシャアッパを取り外す。

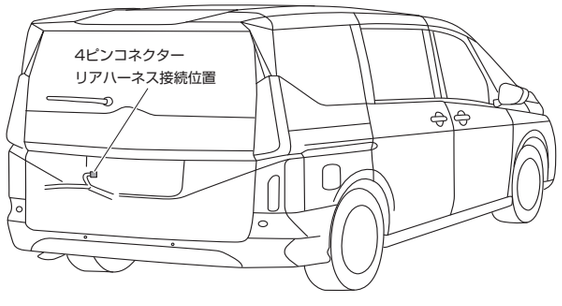
11-3. バックドアパネルの傷付き防止のため、保護テープを貼る。

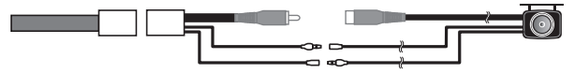
11-4. ムーバツールを図の樹脂クリップ1の位置に挿入してバックドアインナフィニッシャロア取付樹脂クリップのかん合を1→15の順番で外し、バックドアインナフィニッシャロアを取り外す。





12. リアハーネス接続位置





車両側の4ピンコネクターとRCH010Nリアハーネスを接続します。
リアハーネスとリアカメラのビデオ端子を接続します。
リアハーネスの赤線はバックランプ電源です。リアカメラの電源線に接続してください。
リアハーネスの黒線はアース線です。リアカメラのアースの線に接続してください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部（デザイン含む）を（株）データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

車種別分解手順

ノート		
ノート(オーディオレス)	E13	R2.12～

※基本作業は前述の「取付方法」に準じますので「取付方法」を良くお読み頂き、ご理解頂いた上で取付作業をおこなってください。

この取付説明では、リアカメラハーネスRCH010Nの取り付け方法だけを説明しています。リアカメラ(別売)の取り付けについては、リアカメラの説明書をお読みになってお取り付けください。
リアカメラの電源が12Vの場合、リアカメラのバック電源(バックランプ電源)は、RCH010Nから取得できます。

1. バッテリーマイナス端子取り外し （バッテリーはラゲージスペース下にあります。）

⚠ 注意　バッテリーのマイナス端子は必ず外してください。外さずに作業すると、本製品が故障するおそれがあります。

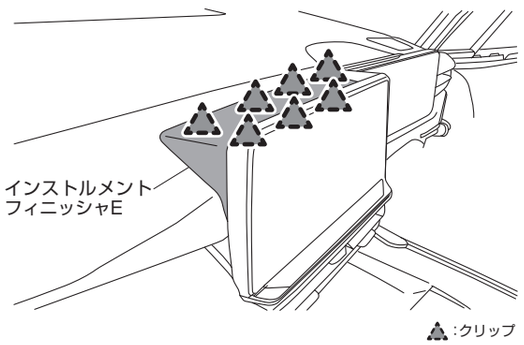
1-1. バックドアを開ける。
1-2. パワースイッチをON位置にする。
1-3. 運転席のドアを開けた状態でパワースイッチをOFF位置にする。
1-4. 車外に出て運転席ドアを閉める。
1-5. 3分以上待機する。

⚠ 注意　オートACC機能によりアクセサリ電源がONとなるため、待機中はドアロックの操作やドアの開閉などの車両操作は行わないでください。

1-6. 12Vバッテリー端子を取り外す。

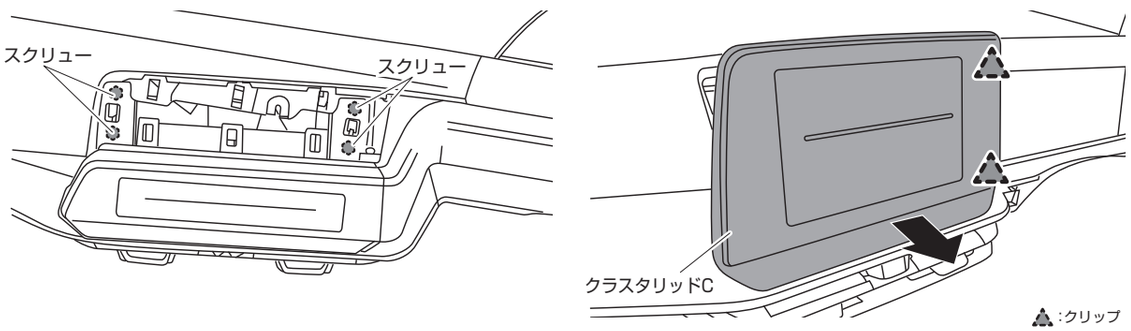
2. インストルメントフィニッシャーE取り外し

メタルクリップのかん合を外して、インストルメントフィニッシャEを取り外します。

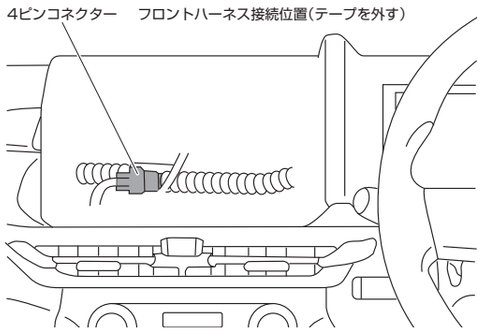


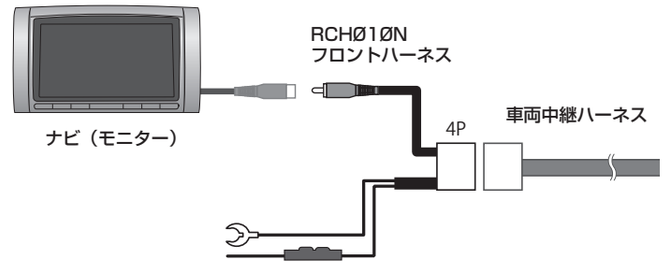
3. クラスタリッドC取り外し

スクリュー4本を外し、メタルクリップのかん合を外して、クラスタリッドCを取り外します。



4. フロントハーネス接続

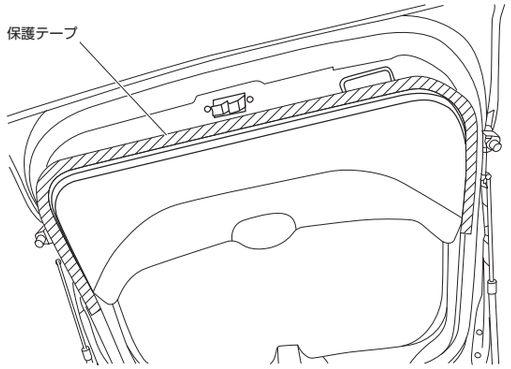


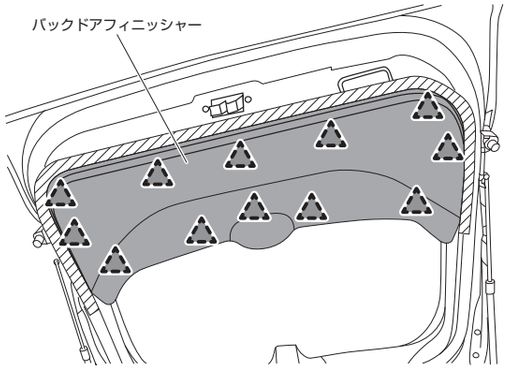


車両側の4ピンコネクターとRCH010Nフロントハーネスを接続します。
フロントハーネスの赤線をバックランプ電源に、黒線をボディアースに接続します。
※リアカメラの電源が12V以外のときは、バックランプ電源の接続を行わずリアカメラの説明書にしたがって取り付けてください。

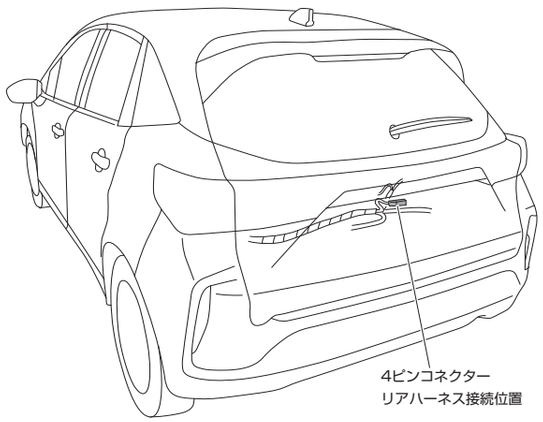
5. バックドアフィニッシャー取り外し

5-1. バックドアを全開にする。
5-2. リムーバーを使いバックドアフィニッシャーのクリップを外す。
5-3. フィニッシャーを手前に引き取り外す。

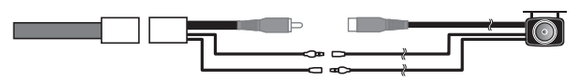




6. リアハーネス接続位置



車両側ハーネス　RCH010N リアハーネス　リアカメラ（別売）



車両側の4ピンコネクターとRCH010Nリアハーネスを接続します。
リアハーネスとリアカメラのビデオ端子を接続します。
リアハーネスの赤線はバックランプ電源です。リアカメラの電源線に接続してください。
リアハーネスの黒線はアース線です。リアカメラのアースの線に接続してください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。